

第3次三戸町行政改革実施計画（平成30～令和4年度）に係る

令和2年度 取組状況報告書



令和3年6月
三戸町

目 次

1 質の高い町民サービスの提供

(1) 事務事業の見直し

No.	取 組 事 項	担 当 所 属	ページ
1	窓口サービスの向上	全所属	1
2	庁内案内標識等の見直し	総務課	1
3	消防団分団の統廃合及び施設等の整備	総務課	2
4	自治体クラウドの導入	総務課	2
5	コミュニティバスの見直し	総務課	3
6	行政評価を活用する仕組の導入	まちづくり推進課	3
7	11ぴきのねこを活用したまちづくりの推進	まちづくり推進課	4
8	城山公園の管理運営方法の検討	まちづくり推進課	4
9	ごみ減量化及びリサイクルの推進	住民福祉課	5
10	農業関係イベントの見直し	農林課	5
11	歴史民俗資料館の運営方法等の検討	教育委員会	6

(2) アウトソーシングの推進

No.	取 組 事 項	担 当 所 属	ページ
12	道の駅さんのへの指定管理者の再募集	まちづくり推進課	6
13	SAN・SUN産直ひろば等の指定管理者の再募集	農林課	7
14	農林産物加工センターへの指定管理者制度導入の検討	農林課	7
15	三戸町集会施設等への指定管理者制度導入の検討	農林課	8
16	パークゴルフ場の運営方法等の検討	教育委員会	8
17	町民プールの運営方法等の検討	教育委員会	9

(3) 職員の意識改革と人材育成の推進

	取 組 事 項	担 当 所 属	ページ
18	人事評価制度の推進	総務課	9
19	職員提案制度の活用	総務課	10
20	職場内研修の推進	総務課	10
21	派遣研修の充実	総務課	11
22	地方創生を推進する職員の育成	まちづくり推進課	11

(4) 組織の活性化

No.	取 組 事 項	担 当 所 属	ページ
23	組織、機構の見直し	総務課	12
24	職員の健康保持対策	総務課	12

2 協働によるまちづくりの推進

(1) 協働によるまちづくりの推進

No.	取組事項	担当所属	ページ
25	対話による協働のまちづくりの推進	まちづくり推進課	13
26	パブリックコメント制度の推進	まちづくり推進課	13
27	第5次三戸町総合振興計画及び三戸町総合戦略の策定	まちづくり推進課	14

(2) 各種団体等の自立支援

No.	取組事項	担当所属	ページ
28	自主防災組織設置の取組強化	総務課	14
29	町内会組織活性化の推進	まちづくり推進課	15
30	町民団体への支援	まちづくり推進課	15
31	農業関係団体の統合・再編	農林課	16
32	総合型地域スポーツクラブの支援	教育委員会	16

3 健全な財政運営の推進

(1) 中期的展望による財政運営

No.	取組事項	担当所属	ページ
33	中期財政運営計画の策定、公表	総務課	17

(2) 歳入の確保対策

No.	取組事項	担当所属	ページ
34	有料広告掲載の推進	全所属	17
35	ふるさと納税の推進	まちづくり推進課	18
36	町税の徴収強化に向けた滞納処分の実施	税務課	18
37	町税のコンビニ収納の実施	税務課	19
38	町県民税収納率向上対策	税務課	19
39	住民票の写し等の交付手数料有料化	住民福祉課	20
40	介護保険料等の徴収強化に向けた総合的な取組の検討・実施	健康推進課	20
41	社会教育施設使用料の見直し	教育委員会	21

(3) 公営企業等の経営健全化

No.	取組事項	担当所属	ページ
42	新三戸中央病院改革プランの推進	三戸中央病院	21
43	下水道事業の経営健全化	建設課	22
44	簡易水道事業の経営健全化	建設課	22

(4) 定員管理及び給与等の適正化

No.	取組事項	担当所属	ページ
45	定員管理の適正化	総務課	23
46	職員給与の適正化	総務課	23
47	会計年度任用制度の導入	総務課	24

(5) 資産の有効活用

No.	取組事項	担当所属	ページ
48	普通財産である土地・建物等の売却促進	総務課	24
49	老人福祉センター・中央児童館運営方法の検討	住民福祉課	25
50	町立保育所跡地活用の検討	住民福祉課	25
51	社会教育施設の複合化や集約化の検討	教育委員会	26

【 表 の 見 方 】

行政改革に対する取組項目の名称となります。

取組の主体となる担当課名となります。

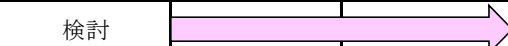
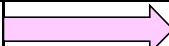
No.	担当所属					
取組内容	具体的な取組の内容を記載しています。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	この取組をいつまでにやるか、また、その工程について記載しています。 (取組を次年度以降も継続する場合は、「⇄」により表示しています。) ※工程に変更を要する取組については、変更後の工程を下行に追加しています。					
進捗状況	前年度までの取組の進捗状況を記載しています。 ☆: 計画を達成した。 ◎: 計画以上に進んでいる。 ○: 計画どおり進んでいる。 △: やや遅れている。 ●: 著しく遅れている。					
取組状況	前年度までの取組の実績を年度ごとに記載しています。					




1 質の高い町民サービスの提供

(1) 事務事業の見直し

No. 1	窓口サービスの向上				担当所属	全所属
取組内容	直接町民と接する窓口サービスの向上を図るため、接客研修や窓口周辺の環境改善など、窓口サービスの強化に向けた取組を行います。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 接客向上の第一歩はあいさつであると認識し、来客等に対する職場全体での明るいあいさつを励行しました。</p> <p>R1 来庁者が必要とする窓口サービスを円滑に受けられるよう、各種窓口で受けることのできる行政サービスや手続きの内容を案内表示として明示しました。</p> <p>R2 役場庁舎及び各施設の入口に自動検温器を、窓口にアクリル板や手指消毒剤等を設置する等、新型コロナウイルス感染症の防止策を徹底することにより、町民やお客様が安心して来庁できる環境整備に努めました。</p>					

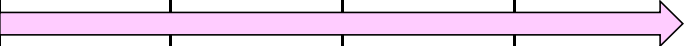
No. 2	庁内案内標識等の見直し				担当所属	総務課
取組内容	庁舎内に設置している各種案内標識を来庁者にわかりやすい案内標識となるように見直します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	検討・実施				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 庁舎入口の案内掲示板を整理し、行事カレンダー等の掲示を見やすくした。庁舎内の掲示物を整理し、必要な情報を得やすい案内標識とすることとしました。</p> <p>R1 住民福祉課及び税務課の窓口に仕切版でブース型にし、来庁者がわかりやすいように窓口番号及び業務内容の表示をしました。</p> <p>R2 昨年度までに引き続き、庁舎入口の案内掲示板を用い必要な情報を得やすいようにしました。</p>					


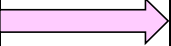
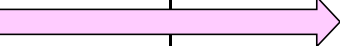
No. 3	消防団分団の統廃合及び施設等の整備				担当所属	総務課
取組内容	消防団員の減少及び消防団活動拠点の環境整備を図るため、分団の統廃合を検討し、計画的な整備、施設の更新を行います。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討			方針決定・実施		
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 消防団分団の統廃合については、各分団や町内会・地域の意向・意見を尊重し検討する。施設等の整備は、消防団からの要望や施設の状況を把握・考慮し計画的に更新します。</p> <p>R1 統廃合については、管轄地域が広がることで、きめ細かい防災の維持が可能かを、対象となる分団と町内会で相談し、メリットとデメリットについて内部で検討しました。施設等の整備については、第6分団のポンプ自動車を更新し、屯所を新築しました。</p> <p>R2 正副団長会議において、統廃合について消防団としての方針を検討した結果、きめ細かい防災と目の行き届く消防活動を可能とするため、原則として現在の19分団を維持する方向であることを確認しました。</p>					

No. 4	自治体クラウドの導入				担当所属	総務課
取組内容	庁舎内に設置している基幹系システムについて、自治体クラウドを導入し、経費の削減及び住民サービスの向上を図ります。また、データセンターを活用することにより、災害・事故等発生時の業務継続を確保します。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	検討・準備	実施			
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討		検討・準備	実施		
進捗状況	○	△	○			
取組状況	<p>H30 システムの共同利用も視野に入れ、帳票の統一化を検討してきた。他市町村の導入状況を踏まえ、令和元年度において、導入(参加)方法等を決定し、準備を進めていきます。</p> <p>R1 八戸圏域市町村での自治体クラウド勉強会が開催され、八戸圏域でのクラウド化が検討されましたが、各市町村での足並みが揃わないことから、実施は難しいとの結論に達しました。今後、現在のベンダーが提案するクラウドへの参加を検討します。</p> <p>R2 現在のベンダーが提案するクラウドへの参加及び業務端末の更新について、契約方法、スケジュール等など検討を行い、令和4年2月からの運用を目標に準備を進めることとしました。</p>					

No. 5	コミュニティバスの見直し				担当所属	総務課
取組内容	現在運行しているコミュニティバスについて、住民からの要望や路線バスへの乗り継ぎ等を考慮し、路線変更及びダイヤ改正を実施します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 通学関係から一部運行ルートの変更を行ったほか、鉄道ダイヤ改正に伴うバス運行時刻の変更を行った。今後、広域バス路線や鉄道との乗り継ぎや運行ルートの適正化に努めます。</p> <p>R1 通院・通学の利便性向上のため、一部路線の新設及び延長を行ったほか、鉄道ダイヤ改正に伴うバス運行時刻の変更を行いました。今後は、デマンド交通等の新たな交通の導入も含め、町の公共交通全体の見直しを行います。</p> <p>R2 町の公共交通全体の見直しを、公共交通専門の調査・研究会社への委託により実施しました。これによって、令和3年度から新たなバス路線の追加とデマンドタクシーを導入することとし、町内の公共交通不便地域の解消に努めました。</p>					

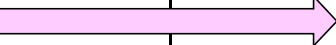
No. 6	行政評価を活用する仕組みの導入				担当所属	～R1：まちづくり推進課 R2～：総務課
取組内容	町の事務事業に関して、事業の成果を客観的な指標を用いて評価し、町民へわかりやすく説明し、業務改善につなげる取組を導入します。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	方針決定	実施			
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討		方針決定	実施		
取組工程 (R2変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討			方針決定	実施	
進捗状況	○	△	△			
取組状況	<p>H30 客観的な指標の作成について検討することとしました。</p> <p>R1 前年に引き続き、客観的な指標の作成に向けて検討しました。</p> <p>R2 前年に引き続き、制度導入のための情報収集を行いました。</p>					

No. 7	11びきのねこを活用したまちづくりの推進				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	当町出身の漫画家 名誉町民・馬場のぼる氏の代表作「11びきのねこ」を活用したまちづくりを推進します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 人形劇「11びきのねことへんなねこ」の開催（観劇者数565人）、図書館と役場前バス停に石像を2体設置しました。</p> <p>R1 人形劇「11びきのねことあほうどり」の開催（観劇者数500人）、三戸郵便局とふくじゅそう前に石像を2体設置し、また、LED街灯ポール64本にフラッグを設置しました。</p> <p>R2 岩手県北バスから寄贈していただいた「11びきのねこラッピングバス」2台を関根ふれあい公園と図書館前に展示しました。</p>					

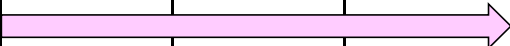
No. 8	城山公園の管理運営方法の検討				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	桜の名所「城山公園」復活に向け、園内の管理運営方法の検討を行います。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	実施				
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討		実施			
進捗状況	○	△	○			
取組状況	<p>H30 8月から地域おこし協力隊を1名配置し、桜木の鳥害対策、施肥作業及び樹木札を設置し、環境整備を行いました。</p> <p>R1 庁内検討組織を立ち上げ、体制を整備しました。</p> <p>R2 令和3年12月の国史跡指定に向け、各種調査や書類作成を実施しました。令和4年度以降、保存管理計画及び整備活用計画を策定予定です。</p>					

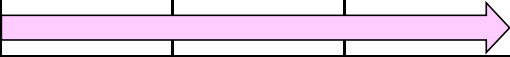
No. 9	ごみ減量化及びリサイクルの推進				担当所属	住民福祉課
取組内容	不燃ごみとして出されているびんの分別回収を推進するため、びん専用コンテナを導入し、ごみの減量化及びリサイクルを推進します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 7月から、びん専用コンテナを各家庭に順次配布し、10月から本格稼働しています。びん専用コンテナ導入による実績は、びん収集量37.84トン（前年度比176.8%増）、不燃物収集量171.71t（前年度比25.6%減）となりました。</p> <p>R1 町制施行130周年記念事業として、ごみ減量トークショー、アイデアコンテスト、古着回収を行うことによりごみ減量化及び分別の意識啓発を図りました。びん専用コンテナ導入による実績は、びん収集量66.2t（前年度比28.4t増）、不燃物収集量134.0t（前年度比37.7t減）となりました。</p> <p>R2 小中一貫三戸学園三戸小学校4年生を対象にごみ減量出前講座を開催するとともに、広報さんのへに毎月記事を掲載し、意識啓発を図りました。びん専用コンテナ導入による実績は、びん収集量64.38t（前年度比1.86t減）、不燃物収集量216.65t（前年度比12.61t減）となりました。</p>					

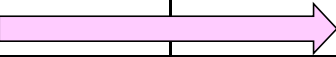
No. 10	農業関係イベントの見直し				担当所属	農林課
取組内容	農業関係各種イベント（農林商工まつり、牧ノ原市リンゴ即売会等）の運営・開催方法の見直しを検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	実施				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 農林商工まつりは集客イベントの見直しの検討を進めました。牧之原市リンゴ即売会は牧之原市において好評に定着しており、現在の実施方法を継続していくこととしました。</p> <p>R1 農林商工まつりは集客イベントを見直し、ふるさと応援大使や三戸高校放送部、町との協定締結大学によるイベントを開催しました。牧之原市リンゴ即売会は牧之原市において好評に定着しており、現在の実施方法を継続していくこととしました。</p> <p>R2 農林商工まつりや牧之原市でのリンゴ即売会などの集客イベントは、新型コロナウイルス感染症の影響から開催を見送りましたが、今後の感染リスクや安全に配慮しながらのイベントの実施方法について検討を実施しました。</p>					

No. 1 1	歴史民俗資料館の運営方法等の検討				担当所属	教育委員会
取組内容	歴史民俗資料館について、展示資料の有効活用と適正な保存・管理を踏まえた運営方法を検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	方針決定	実施			
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 収蔵資料の有効活用を図るため特別企画展の開催や窓口職員への歴史説明内容の研修を実施しました。</p> <p>R1 展示（収蔵）資料の有効活用を図るため、小中学校の社会科学習等へ対応した教材化を進めるとともに、休館期間中に資料の定期メンテナンスを実施することとしました。</p> <p>R2 収蔵資料を分野別に整理して教材化を図り、学校等団体の学習支援を行いました。休館期間中は、資料のコンディションチェックと保存処理を施しました。</p>					

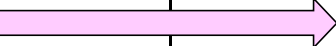
(2) アウトソーシングの推進

No. 1 2	道の駅さんのへの指定管理者の再募集				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	道の駅さんのへの指定管理者制度での運用は、平成26年度に導入し、基本協定を締結していたが、平成30年度で指定期間が終了するため、再度、公募・選定を実施します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	公募・選定	実施				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 平成30年度で指定期間が終了することから、再度、公募・選定を実施しました。</p> <p>R1 指定管理者による運営を引き続き実施しました。</p>					

No. 1 3	SAN・SUN産直ひろば等の指定管理者の再募集		担当所属	農林課		
取組内容	三戸町農産物直売施設・三戸町営牧野・三戸町葉たばこ乾燥施設の指定管理者制度での運用は、平成26年度に導入し、基本協定を締結していたが、平成30年度で指定期間が終了するため、再度、公募・選定を実施します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	公募・選定	実施				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 予定どおり公募・選定を実施し、R元年度から基本協定を締結することとなりました。</p> <p>R1 第478回三戸町議会定例会（H30.12）で可決された指定管理者3者（SAN・SUN産直ひろば、三戸牧野組合、三戸たばこ受委託乾燥組合）との基本協定を締結しました。指定期間満了は令和6年3月31日です。</p>					

No. 1 4	農産物加工センターへの指定管理者制度導入の検討		担当所属	農林課		
取組内容	農産物加工センターへの指定管理者制度の導入を検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	情報収集	検討	方針決定・実施			
進捗状況	○	○	☆			
取組状況	<p>H30 他市町村の実施状況等について情報収集しました。</p> <p>R1 施設の老朽化及び6次産業化の推進対策のため、新たな施設の整備及び運営について検討しました。</p> <p>R2 新たな施設整備・運営について検討し、新施設整備までは指定管理者制度は導入せず、現行の体制で運営することとしました。</p>					

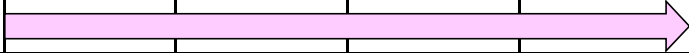
No. 1 5	三戸町集会施設等への指定管理者制度導入の検討				担当所属	農林課
取組内容	三戸地区生活改善センター、ウッドロフトかいもり、梅内ふれあい会館、蛇沼やまびこ会館、泉山あすなろ会館、目時さわやか会館、豊川ほうえい会館、杉沢ふるさと会館及び大舌交流センターの各施設での、指定管理者制度の導入を検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	情報収集	検討	方針決定	実施		
進捗状況	○	△	△			
取組状況	<p>H30 他市町村の実施状況等について情報収集しました。</p> <p>R1 他市町村の実施状況等の情報収集を継続して実施しました。</p> <p>R2 方針決定せず、引き続き検討することとしました。</p>					

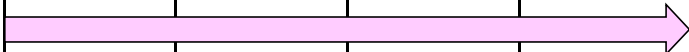
No. 1 6	パークゴルフ場の運営方法等の検討				担当所属	教育委員会
取組内容	パークゴルフ場の管理運営について、多くの利用者の確保と経費の節減を図りながら、指定管理者制度の導入等を検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討	方針決定 公募・選定	実施			
進捗状況	○	○	☆			
取組状況	<p>H30 指定管理者導入の是非について検討を進めました。</p> <p>R1 指定管理者の選定を行いました。</p> <p>R2 指定管理者による運営を開始しました。</p>					

No. 17	町民プールの運営方法等の検討				担当所属	教育委員会
取組内容	町民プールの管理運営について、指定管理者制度を導入します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	公募・選定 導入完了					
進捗状況	☆					
取組状況	H30 指定管理者の選定を行い、指定管理者による運営を開始しました。					

(3) 職員の意識改革と人材育成の推進

No. 18	人事評価制度の推進				担当所属	総務課
取組内容	地方公務員法に基づく人事評価制度を運用し、職員の能力及び実績等を的確に評価しながら、人材育成に資する人事評価制度を推進していきます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 全職員を対象とする業績評価及び年間の能力評価を実施しました。評価結果を6月期、12月期の勤労手当及び昇給に反映させました。</p> <p>R1 全職員を対象とする業績評価及び年間の能力評価を実施しました。評価結果を6月期、12月期の勤労手当及び昇給に反映させました。</p> <p>R2 全職員を対象とする業績評価及び年間の能力評価を実施しました。また、新たに会計年度任用職員を対象とした人事評価制度を設置し、実施しました。</p>					

No. 19	職員提案制度の活用				担当所属	総務課
取組内容	町の事務事業の改善、町民サービスの向上を図るため「職員提案制度」による、行政サービスの向上と職員の政策形成能力の開発に取り組みます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 提案件数実績2件。来年度制度見直しを予定しています。</p> <p>R1 提案件数実績なし。制度の見直しに着手し、来年度から新制度での実施を予定しています。</p> <p>R2 提案件数実績なし。職員がより提案しやすい制度内容の検討中です。令和3年度中の施行を予定しています。</p>					

No. 20	職場内研修の推進				担当所属	総務課
取組内容	平成20年度から実施している職場内研修をより推進していくために、勤務時間外での職員研修や朝礼での意見発表を推進していきます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	△			
取組状況	<p>H30 勤務時間外での職員研修を3回実施しました。</p> <p>R1 勤務時間外での職員研修を1回実施した他、全職員を対象とし、マイナンバー制度に関する研修会を実施しました。</p> <p>R2 新型コロナウイルス感染症防止のため、集団での職員研修を行っていません。</p>					

No. 2 1	派遣研修の充実				担当所属	総務課
取組内容	職務に必要な最新の情報、高度な専門知識・技能を得るには、派遣研修が有効な手段です。また、他団体の職員等との交流の場であり、学習意欲を高める機会でもあるため、青森県自治研修所などへの派遣研修を継続して実施していきます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 青森県自治研修所への派遣研修をはじめ、市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）及び東北自治研修所への研修にも職員を派遣しました。</p> <p>R1 青森県自治研修所への派遣研修をはじめ、市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）及び東北自治研修所への研修にも職員を派遣しました。</p> <p>R2 新型コロナウイルス感染症により、青森県自治研修所での研修の多くは中止や規模縮小となりましたが、限られた機会を利用し、感染対策に留意した上で職員を派遣しました。市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）及び東北自治研修所における研修への派遣は見送りました。</p>					

No. 2 2	地方創生を推進する職員の育成				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	地方創生を先頭に立って推進する職員を育成するため、一般社団法人地域経営推進センター主催の人材マネジメント部会へ職員の派遣を実施します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 一般社団法人地域経営推進センター主催の人材マネジメント部会へ3名の職員を派遣しました。</p> <p>R1 引き続き同部会へ3名の職員を派遣しました。</p> <p>R2 引き続き同部会へ3名の職員を派遣しました。</p>					

(4) 組織の活性化

No. 2 3	組織、機構の見直し				担当所属	総務課
取組内容	簡素で効率的な行政組織の確立と、新たな行政課題に柔軟に対応できる仕組みを構築するため、継続的に組織・機構の見直しを図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 「地方創生推進室」を「まちづくり推進課」へと統合し、課内に「地方創生推進班」を設置しました。 総務課に「防災危機管理室」を設置するとともに、「防災危機管理室長（4級）」を配置しました。 税務課内の「評価班」と「課税班」を統合し「評価課税班」を設置しました。 10月には住民福祉課へ「福祉施策推進監（4級）」を配置しました。</p> <p>R1 税務課内の「評価課税班」を「評価班」と「課税班」に分け、設置しました。 健康推進課に「高齢者福祉支援推進監（5級）」を配置しました。 農林課に「農業施策推進監（4級）」を配置しました。</p> <p>R2 まちづくり推進課内に地方創生事業に重点を置くため「やわらかさんのへ交流室」を設置し、室長を配置しました。 中央保育所を閉園としました。</p>					

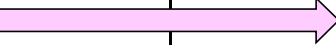
No. 2 4	職員の健康保持対策				担当所属	総務課
取組内容	職員の持つ能力を最大限発揮させるためには、その職員が心身ともに健康であることが重要な要素であります。健康診断、人間ドックの積極的な受診を進めるとともに、近年、職員のメンタルヘルスの重要性が高まってきていることから、ストレスチェックの実施及び相談体制の整備など、より一層職務に専念できる環境整備に努めます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 共済組合で実施しているセミナー等への参加促進を図るとともに、健康診断等の結果に対して、産業医との面談、健康相談及び保健指導を実施しました。また、臨時職員も含め全職員のストレスチェックを実施し、事後相談や医師との面談、従業員支援プログラムによる支援等を実施しました。</p> <p>R1 共済組合で実施しているセミナー等への参加促進を図るとともに、健康診断等の結果に対して、産業医との面談、健康相談及び保健指導を実施しました。また、臨時職員も含め全職員のストレスチェックを実施し、事後相談や医師との面談、従業員支援プログラムによる支援等を実施しました。</p> <p>R2 共済組合で実施しているセミナー等への参加促進を図るとともに、健康診断等の結果に対して、産業医との面談、健康相談及び保健指導を実施しました。また、会計年度任用職員も含め全職員のストレスチェックを実施し、事後相談や医師との面談、従業員支援プログラムによる支援等を実施しました。</p>					

2 協働によるまちづくりの推進

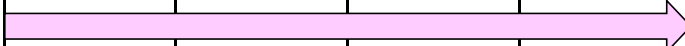
(1) 協働によるまちづくりの推進

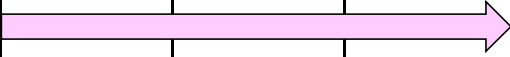

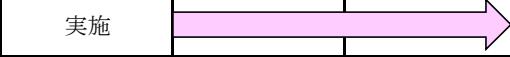
No. 2 5	対話による協働のまちづくりの推進				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	対話による協働のまちづくりを推進するため、対話の場の運営や進行を行うファシリテーターの育成と実践の場を設置する。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	△			
取組状況	<p>H30 ファシリテーターの育成のため、まちづくり人財塾を3回、実践の場として、さんのへ Y O R I A I 未来会議を4回開催しました。</p> <p>R1 引き続き、ファシリテーターの育成のため、まちづくり人財塾を5回開催しました。</p> <p>R2 新型コロナウイルス感染症防止のため、実施を見送りました。今後の感染症の状況を勘案し、事業の再開を検討していきます。</p>					

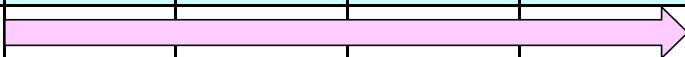
No. 2 6	パブリックコメント制度の推進				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	広く町民から聴取した意見を政策に反映させ、町民の行政への参画を促進するため、パブリックコメント制度を推進する。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 平成27年度から随時実施しています。</p> <p>R1 平成27年度から随時実施しています。</p> <p>R2 令和2年度中の実施実績はありませんでしたが、町の重要な政策や方針の決定に関わる事案については、積極的に実施していくこととしています。</p>					

No. 2 7	第5次三戸町総合振興計画及び三戸町総合戦略の策定				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	第4次三戸町総合振興計画が平成31年度を持って計画期間が終了することから、平成32年度から10年間のまちづくりの基本指針となる第5次総合振興計画を策定します。併せて、人口減少の克服に向けた取り組みを加速するため、新たな三戸町総合戦略を策定します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討	検討・策定	実施			
進捗状況	○	○	☆			
取組状況	<p>H30 さんのへY O R I A I 未来会議を4回開催し、次期総合振興計画及び総合戦略について、町民の対話により意見を集約しました。</p> <p>R1 第5次三戸町総合振興計画策定検討委員会を5回、課長会議を2回、三戸町ふるさとづくり審議会を3回開催し、第5次三戸町総合振興計画を策定しました。 また、三戸町まち・ひと・しごと創生懇談会を2回、課長会議を1回開催し、第2期まち・ひと・しごと創生三戸町総合戦略を策定しました。</p> <p>R2 R1年度策定の「第5次三戸町総合振興計画」及び「第2期まち・ひと・しごと創生三戸町総合戦略」に基づき、各種事業の取り組みを開始しました。</p>					

(2) 各種団体等の自立支援

No. 2 8	自主防災組織設置の取組強化				担当所属	総務課
取組内容	大規模な災害が発生するなか、地域住民が連携し、協力し合える身近な組織としての防災体制の確立を目指し、自主防災組織の設立促進を図ります。また、既設地区においては自主的な活動が行われるよう企画・立案、消防機関との連絡・調整など幅広い支援を行います。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 東日本大震災以降、自主防災組織設立意識の高まりなどから、24町内会中の組織率は、50パーセントとなっている。引き続き町内会等の団体へ設立促進の働きかけを行います。</p> <p>R1 自主防災組織の設立については、町内会等の団体から相談を受けており、令和2年度は新規設立に向けて進めている。また、住民の防災意識向上を目的に、職員1名が防災士の資格を取得したため、引き続き設立促進の働きかけを行います。</p> <p>R2 町内会連合会の研修会において、自主防災組織の設立について働きかけを行い、防災士の資格を有する職員2名を町内会や学校へ派遣し説明会を開催できるよう進めています。また、避難所運営訓練を開催し、自主防災会長や町内会長へ対して啓発活動を行いました。</p>					

No. 29	町内会組織活性化の推進				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	平成21年度から実施している町内会活性化補助金や平成29年度から実施の町民提案地域活性化補助金の活用により町内会組織活性化の推進を図るとともに、新たな活性化策の検討を行います。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	実施				
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討			実施		
進捗状況	○	△	○			
取組状況	<p>H30 町内会活性化助成金交付要綱に基づき各町内会への助成は実施したが、町民提案地域活性化補助金の活用については、引き続き検討します。</p> <p>R1 同様に各町内会への助成は実施しましたが、町民提案地域活性化補助金の活用については、引き続き検討します。</p> <p>R2 同様に各町内会への助成は実施（19町内会）しましたが、町民提案地域活性化補助金については、コロナ禍により申請がありませんでした。</p>					

No. 30	町民団体への支援				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	平成29年度から実施している町民提案地域活性化補助金の活用により、まちづくり活動を行う町民団体の支援を行い、各団体の自立を推進します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 町民提案地域活性化補助金交付要綱に基づき、町民団体への助成を実施しました。</p> <p>R1 引き続き、町民団体への助成を実施しました。</p> <p>R2 前年度に引き続き、助成事業の募集を行いました。コロナ禍により申請はありませんでした。</p>					

No.3 1	農業関係団体の統合・再編				担当所属	農林課
取組内容	三戸町農業振興会連合会と三戸町認定農業者連絡協議会の統合による組織の活性化を図る。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 予定どおり統合を実施し、三戸町農業活性化協議会を設立しました。(H31.2.18設立)</p> <p>R1 平成30年度に統合を実施し、三戸町農業活性化協議会を設立し、研修会の案内などを実施しました。</p>					

No.3 2	総合型地域スポーツクラブの支援				担当所属	教育委員会
取組内容	総合型地域スポーツクラブが、自主的に活動することができるようにするため運営面や指導面において支援をしていく。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討	実施				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 各種の助言、情報提供や事業の委託、施設使用料の減免など多方面から支援を行っていくこととしました。</p> <p>R1 予定どおり実施し、支援を行いました。</p>					

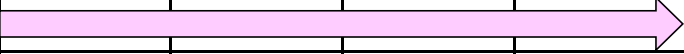
3 健全な財政運営の推進

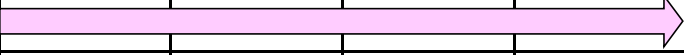
(1) 中期的展望による財政運営

No. 3 3	中期財政運営計画の策定、公表				担当所属	総務課
取組内容	厳しい財政状況の中、町の施策を着実に推進するため、中期的展望に立ち5年間の財政運営計画を策定します。さらに、社会情勢の変化に対応するため、毎年度見直しを行い健全な財政運営に努めます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施	→				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 計画の見直しを実施しました。</p> <p>R1 引き続き、計画の見直しを実施しました。</p> <p>R2 引き続き、計画の見直しを実施しました。</p>					

(2) 歳入の確保対策

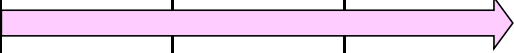
No. 3 4	有料広告掲載の推進				担当所属	全所属
取組内容	現在行っている広報誌に加え、ホームページ、封筒など有料広告掲載の推進を図ります。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	募集・実施	→			
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	→	募集・実施	→		
取組工程 (R2変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	→		検討・方針決定	→	
進捗状況	○	△	△			
取組状況	<p>H30 広報誌以外の掲載について、実施の可否について検討しました。</p> <p>R1 ホームページや町の封筒等への有料広告の掲載については、導入している団体の事例等について情報収集を行い、引き続き検討を行います。</p> <p>R2 令和3年度中に有料広告の掲載に係る方針を決定することとし、引き続き検討を行いました。</p>					

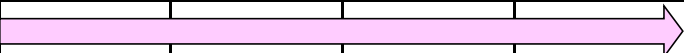
No.35	ふるさと納税の推進				担当所属	まちづくり推進課
取組内容	平成28年度からの返礼品の多様化とふるさと納税ポータルサイトの活用により、寄付額が大幅に増加したふるさと納税について、町内の産業振興のため更なる推進を図る。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 前年度の1.5倍以上の寄付額を達成したことによる、町内産品を活用した返礼品の増加から、町内産業振興の推進が図られました。</p> <p>R1 前年度の1.5倍以上の寄付額を達成しました。うち半数以上が、町内産品を活用した返礼品であったことから、町内産業振興の推進が図られました。</p> <p>R2 前年度の約1.5倍の寄付額を達成しました。うち半数以上が、町内産品を活用した返礼品であったことから、町内産業振興の推進が図られました。</p>					

No.36	町税の徴収強化に向けた滞納処分の実施				担当所属	税務課
取組内容	町税の徴収率を高めるため、三八地域県民局及び青森県市町村滞納整理機構との連携を図りながら徴収強化に向けて取り組み、実現可能なものから滞納処分を順次実施していきます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 滞納整理機構及び県民局と連携し、滞納処分（26件）を実施しました。</p> <p>R1 滞納整理機構及び県民局と連携し、滞納処分（33件）を実施しました。</p> <p>R2 滞納整理機構及び県民局と連携し、滞納処分（35件）を実施しました。</p>					

No. 3 7	町税のコンビニ収納の実施				担当所属	税務課
取組内容	町税の納付機会の拡充と納税者の利便性向上、期限内納付の向上を図るため、コンビニ収納を実施します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	準備	実施				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 平成31年度実施への準備のため、納付書様式の変更、コンビニ収納代行業者との納付データ読取りテスト等を実施しました。</p> <p>R1 町税9,027件分がコンビニ経由で収納されました。</p> <p>R2 町税10,739件分がコンビニ経由で収納されました。</p>					

No. 3 8	町県民税収納率向上対策				担当所属	税務課
取組内容	一定規模の事業所に対して、個人町県民税に係る特別徴収義務者の指定を行い、収納率の向上に努めます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 特別徴収切替推進のため、一定規模以上の普通徴収事業所に対し、特別徴収義務者指定の予告通知（74件）を実施しました。</p> <p>R1 特別徴収切替推進のため、一定規模以上の普通徴収事業所に対し、特別徴収義務者指定の予告通知（83件）を実施しました。</p> <p>R2 特別徴収切替推進のため、一定規模以上の普通徴収事業所に対し、特別徴収義務者指定の予告通知（76件）を実施しました。</p>					

No. 3 9	住民票の写し等の交付手数料有料化				担当所属	住民福祉課
取組内容	住民票の写し、戸籍附票の写しについて、受益者負担の適正化を図るため、交付手数料を徴収します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	準備	実施				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 平成30年3月議会において「三戸町手数料条例の一部を改正する条例案」が可決され、平成31年4月1日からの運用開始に向けて、町ホームページ、広報紙等で町民へ周知を図りました（住民票抄本300円、謄本400円、戸籍附票の写し300円）。</p> <p>R1 平成31年4月1日から交付手数料の徴収を開始しました（住民票抄本300円、謄本400円、戸籍附票の写し300円）。</p>					

No. 4 0	介護保険料等の徴収強化に向けた総合的な取組の検討・実施				担当所属	健康推進課
取組内容	介護保険料及び後期高齢者医療保険料の徴収率向上のため、人材の育成や徴収体制の強化など、徴収強化に向けた取組を実施いたします。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 関係各課等と連携し、介護保険料の納付勧奨及び訪問徴収を実施しました。</p> <p>R1 関係各課等と連携し、介護保険料等の納付勧奨（77件）及び訪問徴収（4件）を実施しました。</p> <p>R2 関係各課等と連携し、介護保険料等の納付勧奨（99件）を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問徴収にかえて文書や電話による催告としました。</p>					

No. 4 1	社会教育施設使用料の見直し				担当所属	教育委員会
取組内容	使用料については、消費税増税に対応して、施設の方向性と併せて検討します。					
取組工程 (当初)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討					
取組工程 (R1変更)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討	実施				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 消費税増税に伴い、適正な使用料の設定方法等について検討を進めました。</p> <p>R1 適正な使用料を決定し、10月から実施しました。</p>					

(3) 公営企業等の経営健全化

No. 4 2	新三戸中央病院経営改革プランの推進				担当所属	三戸中央病院
取組内容	平成29年3月に策定した新三戸中央病院経営改革プランの取組事項を着実に推進し、中長期経営視点に立った病院経営改善を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	△	○			
取組状況	<p>H30 医療連携室の稼働により近隣医療機関や介護施設等との連携を図り病床稼働率向上を進めた。外来収益の確保に向けて、透析の受入体制を強化しました。</p> <p>R1 新たに、整形外科の常勤医を配置するとともに、病床削減に向けた調整を行いました。病床の転換については、看護師不足等により実施できませんでした。</p> <p>R2 病床数を142床から96床（一般57床、療養39床）に削減し、規模の適正化を図りました。医業経営コンサルタントによる経営分析を行い、中長期経営計画の検討を開始しました。</p>					

No. 4 3	下水道事業の経営健全化				担当所属	建設課
取組内容	下水道は、平成29年3月に策定した三戸町公共下水道事業経営戦略に基づき、経営の健全化を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 三戸町公共下水道事業経営戦略に基づき、水洗化の普及および接続率の向上による有収水量の増加で施設利用率の向上を図った。また、公営企業会計の勉強会へ職員を派遣し新たな会計制度導入への検討を行いました。</p> <p>R1 三戸町公共下水道事業経営戦略に基づき、水洗化の普及および接続率の向上による有収水量の増加で施設利用率の向上を図りました。また、公営企業会計の勉強会へ職員を派遣し新たな会計制度導入への検討を行うとともに、青森県汚水処理施設広域化・共同化計画策定の検討会へ職員を派遣し、新井田川河口水域ブロック内での広域化・共同化メニューの検討を行いました。</p> <p>R2 三戸町公共下水道事業経営戦略に基づき、水洗化の普及および接続率の向上による有収水量の増加で施設利用率の向上を図りました。また、青森県汚水処理施設広域化・共同化計画策定の検討会へ職員を派遣し、新井田川河口水域ブロック内での広域化・共同化メニューの検討を行うとともに、下水道全体計画区域の見直しに向けた検討を行いました。</p>					

No. 4 4	簡易水道事業の経営健全化				担当所属	建設課
取組内容	簡易水道は、平成29年3月に策定した三戸町簡易水道事業経営戦略に基づき、経営の健全化を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施					
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 三戸町簡易水道経営戦略に基づき、水道施設の適切な維持管理や更新を行うとともに、水質検査等の民間委託の実施、漏水調査による有収率の向上を図るなどして、経営の効率化や健全化に取り組みました。</p> <p>R1 三戸町簡易水道経営戦略に基づき、水道施設の適切な維持管理や更新を行うとともに、水質検査等の民間委託の実施、漏水調査による有収率の向上を図るなどして、経営の効率化や健全化に取り組みました。</p> <p>R2 三戸町簡易水道経営戦略に基づき、水道施設の適切な維持管理や更新を行うとともに、水質検査等の民間委託の実施、漏水調査による有収率の向上を図るなどして、経営の効率化や健全化に取り組みました。</p>					

(4) 定員管理及び給与等の適正化


No. 4 5	定員管理の適正化				担当所属	総務課
取組内容	職員の定数については、今後も引き続き業務の民間委託や事務の合理化などを進め、定員適正化計画に基づき、計画的な定員管理を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施	→				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 上級2名、初級1名、社会人2名を採用しました。来年度は、定員適正化計画の見直しを予定しています。</p> <p>R1 三戸郡福祉事務組合の解散に伴い、同組合の職員2名を行政職として採用しました。今年度、定員適正化計画の見直しに着手しています。</p> <p>R2 上級2名を採用しました。令和3～7年度までの新たな定員適正化計画を策定しました。</p>					

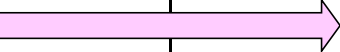
No. 4 6	職員給与の適正化				担当所属	総務課
取組内容	職員の給与等については、国家公務員の給与制度に準じており、人事院や青森県人事委員会の勧告に準じて改正を行い、適正化に努めてきました。今後も、人事院等の勧告に準じた給与制度の見直しを進め、職員給与等の適正化に努めます。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施	→				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 人事院及び青森県人事委員会の給与勧告に基づき、給料表の水準並びに期末勤勉手当の年間支給割合及び宿日直手当の支給限度額の引き上げを実施しました。</p> <p>R1 人事院及び青森県人事委員会の給与勧告に基づき、給料表の水準及び期末勤勉手当の年間支給割合の改定並びに時間外勤務手当等の算出方法の見直しを実施しました。</p> <p>R2 人事院及び青森県人事委員会の給与勧告に基づき、期末勤勉手当の年間支給割合の引下げ改定を実施しました。</p>					

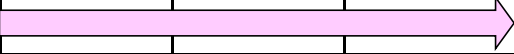
No. 4 7	会計年度任用職員制度の導入				担当所属	総務課
取組内容	地方公務員法並びに地方自治法の一部改正に基づく、臨時・非常勤職員の任用の適正化を図るとともに、会計年度任用職員の任用等に関する制度の明確化を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	検討・準備	→ 実施		→		
進捗状況	○	○	☆			
取組状況	<p>H30 町が任用している臨時・非常勤職員の状況について把握した上で、会計年度任用職員への移行後の賃金水準や勤務条件等について、関係所属との協議・検討を実施しました。</p> <p>R1 会計年度任用職員の服務、勤務条件、給付等の制度を職種毎に定め、令和2年4月1日付け採用に係る選考試験を実施しました。</p> <p>R2 従来の臨時・非常勤職員制度から会計年度任用職員制度へ円滑に移行し、服務、勤務条件、給付等の制度の適切な運用を行いました。次年度以降においても、各種制度に基づき適切に運用して参ります。</p>					

(5) 資産の有効活用

No. 4 8	普通財産である土地・建物等の売却促進				担当所属	総務課
取組内容	普通財産である土地・建物については、積極的に売却を進めます。また、未利用施設については、有効活用と売却の推進を図ります。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘 要
	実施	→				
進捗状況	○	○	○			
取組状況	<p>H30 旧目時駐在所跡地について、売却に関する案内看板を設置したが、売却に至っていない。未利用施設等については、貸付等を含めた有効活用を進めます。</p> <p>R1 町民グラウンドの一部を三戸警察署移転用地として売却しました。</p> <p>R2 売却候補地一覧をホームページに掲載しました。</p>					

No. 49	老人福祉センター・中央児童館運営方法の検討				担当所属	住民福祉課
取組内容	今後の施設の維持管理に要する経費や利用状況等を勘案し、今後の運営方法について検討します。また、三戸小中学校の空き教室を活用した放課後健全育成事業の実施についても併せて検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	検討・方針決定				
進捗状況	△	☆				
取組状況	<p>H30 三戸小中学校の空き教室を活用した放課後児童健全育成事業の実施について、教育委員会、学校との協議を行い、施設利用にあたって課題、問題点の洗い出しを行いました。老人福祉センターについては、中央児童館の協議の結果を踏まえ、検討していきます。</p> <p>R1 三戸小中学校の空き教室を活用した放課後児童健全育成事業は、必要な教室を確保することができないことから見送ることとし、引き続き現地で実施することといたしました。今後は当該施設の改修を行い、適切な施設の維持管理に努めます。</p>					

No. 50	町立保育所跡地活用の検討				担当所属	住民福祉課
取組内容	平成31年度末をもって閉所する中央保育所の跡地の活用について検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	検討・方針決定	実施			
進捗状況	△	△	☆			
取組状況	<p>H30 跡地利用について、第2中央児童館機能や代替用地としての活用の可否など、課内での協議を行いました。</p> <p>R1 子ども子育て会議から意見を聴取し、庁内での協議を行いました。今後、議会の意見を伺いながら、活用方法を決定いたします。</p> <p>R2 三戸中央病院の2階病棟で実施予定だった病後児保育事業について、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、当分の間、旧中央保育所で実施することといたしました。</p>					

No.5 1	社会教育施設の複合化や集約化の検討		担当所属	教育委員会		
取組内容	中央公民館、町民体育館、勤労青少年ホーム、武道館、図書館・ジョイワーク、アップルドーム、サン・スポーツランド三戸について、老朽化状況や利用状況を踏まえて、他の施設との複合化や集約化等、施設の方向性を検討します。					
取組工程	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
	検討	検討・方針決定				
進捗状況	○	☆				
取組状況	<p>H30 各施設の複合化や集約化等の是非について検討を進めました。</p> <p>R1 各施設の複合化や集約化等の是非について検討した結果、複合化や集約化の方法によらず、今後においても既存の社会教育施設の有効活用を図っていくこととしました。</p>					

令和2年度取組状況

区 分	取 組 事項数 A	進 捗 状 況					令和2年度 進捗率 <small>((B~Dの計)/A) *100</small>	(参考) 前年度 進捗率
		☆ B	◎ C	○ D	△	●		
1 質の高い町民サービスの提供 (No. 1~24)	24	5	0	16	3	0	87.5	83.3
(1) 事務事業の見直し (No. 1~11)	11			10	1		90.9	72.7
(2) アウトソーシングの推進 (No. 12~17)	6	5			1		83.3	83.3
(3) 職員の意識改革と人材育成の 推進 (No. 18~22)	5			4	1		80.0	100.0
(4) 組織の活性化 (No. 23・24)	2			2			100.0	100.0
2 協働によるまちづくりの推進 (No. 25~32)	8	3	0	4	1	0	87.5	87.5
(1) 協働によるまちづくりの推進 (No. 25~27)	3	1		1	1		66.7	100.0
(2) 各種団体等の自立支援 (No. 28~32)	5	2		3			100.0	80.0
3 健全な財政運営の推進 (No. 33~51)	19	6	0	12	1	0	94.7	84.2
(1) 中期的展望による財政運営 (No. 33)	1			1			100.0	100.0
(2) 歳入の確保対策 (No. 34~41)	8	2		5	1		87.5	87.5
(3) 公営企業等の経営健全化 (No. 42~44)	3			3			100.0	66.7
(4) 定員管理及び給与等の適正化 (No. 45~47)	3	1		2			100.0	100.0
(5) 資産の有効活用 (No. 48~51)	4	3		1			100.0	75.0
総 合	51	14	0	32	5	0	90.2	84.3

令和2年度の取組みの進捗状況を、次の5つの評価で分類しました。

- ☆：計画を達成した。
- ◎：計画以上に進んでいる。
- ：計画どおり進んでいる。
- △：やや遅れている。
- ：著しく遅れており、翌年度以降にずれ込む。

【評価の総括】

「1(3)職員の意識改革と人材育成の推進」及び「2(1)協働によるまちづくりの推進」の区分においては、新型コロナウイルス感染症による事業の中止等により、前年度と比較して進捗率が減少となりましたが、他の区分においては、進捗率の改善が図られました。